

ロボット戦略II 世界成長ファンド

愛称: あんしんロボ

第7期運用報告書（全体版）

（決算日 2021年11月25日）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2018年7月17日から2023年11月27日まで	
運用方針	値上がり益の獲得を目指して運用を行います。	
主要運用対象	アイルランド籍投資法人「マン・ファンズ・VI plc」のサブファンドである「マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）」および国内の証券投資信託である「T&Dマネーアカウントマザーファンド」を主要投資対象とします。	
	マン・ファンズ・VI plcーマン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）	デリバティブ取引を積極的に活用し、世界各国の株価指数先物、債券先物、インフレ連動債、クレジット・デフォルト・スワップ、コモディティ・インデックス・スワップ等を主要投資対象とします。
	T&Dマネーアカウントマザーファンド	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。外貨建資産への直接投資は行いません。有価証券先物取引等の派生商品取引の指図は行いません。	
分配方針	毎決算時（5月と11月の各25日、休業日の場合は翌営業日）に分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「ロボット戦略II 世界成長ファンド」は、2021年11月25日に第7期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 **T&Dアセットマネジメント株式会社**

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

<https://www.tdasset.co.jp/>

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ターゲットリスク-日本円クラス(ヘッジ付)組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率				
3期(2019年11月25日)	円 10,019	円 1,000	% 10.0	% —	% —	% 95.2	百万円 2,647
4期(2020年5月25日)	9,676	0	△ 3.4	—	—	95.0	7,187
5期(2020年11月25日)	10,023	250	6.2	—	—	95.8	7,368
6期(2021年5月25日)	10,040	250	2.7	—	—	95.7	5,791
7期(2021年11月25日)	10,114	1,100	11.7	—	—	93.1	4,366

(注) 基準価額および分配金は1万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること・指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ターゲットリスク-日本円クラス(ヘッジ付)組入比率
		騰落率			
期首(前期末) 2021年5月25日	円 10,040	% —	% —	% —	% 95.7
5月末	10,150	1.1	—	—	95.8
6月末	10,500	4.6	—	—	95.4
7月末	11,020	9.8	—	—	95.0
8月末	11,071	10.3	—	—	95.8
9月末	10,951	9.1	—	—	95.6
10月末	11,283	12.4	—	—	96.5
期末 2021年11月25日	11,214	11.7	—	—	93.1

(注) 基準価額は1万口当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

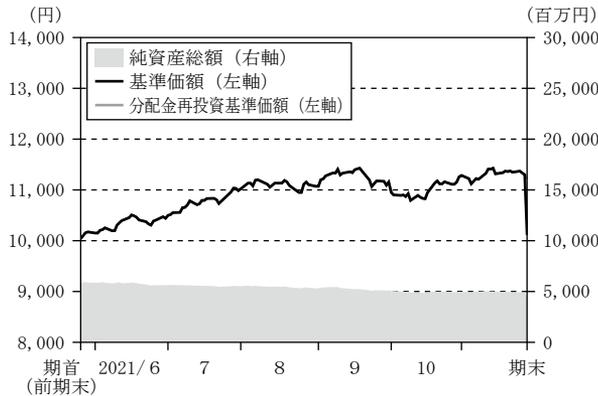
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること・指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第7期首：10,040円

第7期末：10,114円 (既払分配金1,100円)

騰落率：11.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、期首 (2021年5月25日) の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

高位に組入れている「マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス (ヘッジ付)」において、株式、社債、国債、商品、インフレ連動債の全てのセクターから収益を獲得し基準価額 (分配金再投資ベース) は上昇しました。

■ 組入ファンドの当期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス (ヘッジ付)	12.5%
T&Dマネーアカウントマザーファンド	0.0

■ 投資環境

【株式市場】

期初から2021年9月上旬にかけては、米国の量的緩和の縮小開始時期や、新型コロナウイルス変異株の感染拡大を巡る警戒感から、世界的に株価が下落する場面もありましたが、米国や欧州では、好調な企業決算を背景に、株価が上昇基調で推移しました。その間、日本では、国内での新型コロナウイルス感染拡大を受けて、8月下旬まで株価は弱含みで推移した後、9月に入り、菅首相が自民党総裁選に出馬しないことが伝わると、新政権への期待から株価が上昇、中国では、景気減速懸念や政府の企業への規制強化などを背景として、株価が下落しました。10月上旬にかけては、世界の主要中央銀行がインフレ抑制のためにより積極的な対応を採るとの見方が広がったことや、中国恒大集団の債務不安を受け、世界的に株価が軟化しました。期末にかけては、好調な企業決算などを背景に、多くの国で株価が上昇しましたが、中国などでは景気減速への警戒感から上値の重い展開となりました。

【債券市場】

期初から2021年8月上旬にかけては、6月開催のFOMC（米連邦公開市場委員会）で市場予想より早い時期の利上げが示唆されたことを受け、金利は上昇する場面もありましたが、世界中で新型コロナウイルス変異株の感染が拡大し投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、各国中央銀行の金融緩和維持姿勢などを背景として、低下基調で推移しました。10月下旬にかけては、米国での市場予想を上回る雇用統計の好結果や、FRB（米連邦準備制度理事会）による年内のテーパリング開始の決定と2022年中の利上げ開始の示唆、欧州での物価上昇や、ECB（欧州中央銀行）による債券購入ペース縮小決定等を背景に、金利は上昇基調で推移しました。期末にかけては、米国の雇用統計で労働参加率が横ばいに留まったことを受け早期の利上げ観測が後退したことや、イングランド銀行が予想に反して政策金利の据え置きを決定したことによる市場の動揺を背景として、金利は低下しました。

【その他市場】

インフレ連動債は、期初から2021年8月上旬まで、実質金利の低下により、各国とも堅調に推移した後、期末にかけては、国債金利・期待インフレ率とも上昇するなか、もみ合う場面もありつつも、欧州や英国では、引続き実質金利が低下し堅調、米国では、下げ幅を縮めやや軟調となりました。なお、期待インフレ率は、物価上昇は一時的との見方を受け、7月中旬まで低下後、エネルギー価格高騰などを背景として、欧州や英国では、期末にかけて上昇基調、米国では、9月中旬までレンジ内を概ね横ばい、期末にかけて上昇基調で推移しました。

社債は、7月には世界的な新型コロナウイルス変異株の感染拡大、9月には中国恒大集団の債務不安、10月には米政府の債務上限問題などで、投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に、信用スプレッド（信用リスクを反映した上乗せ金利）が拡大する場面もありましたが、期を通じては、経済活動正常化期待や好調な企業決算を背景に、欧米の投資適格社債などで信用スプレッドが縮小し、堅調となりました。

商品指数全体では、期初から7月末まで上昇し、8月に一時的に軟化する場面もありましたが、10月下旬まで上昇基調で推移した後、期末にかけて上値が重くなりました。原油価格は、期前半、経済活動正常化期待で上昇した後、新型コロナウイルス変異株の感染拡大で下落、後半は、世界的なエネルギー需給逼迫懸念などで大きく上昇した後、期末付近で上値が重くなりました。ベース金属では、アルミニウムは中国の電力不足や、原料生産国の政情不安を背景に大幅上昇後、供給懸念が和らぎ上昇幅を狭めました。一方、銅は方向感を欠く展開となり、期を通じては下落しました。金価格は、米国の金融政策を巡り軟調推移の後、期末にかけてインフレヘッジなどから値を戻しました。農産品では、主要生産地の天候不順などを背景に小麦や幅広いソフト商品の価格が上昇した一方、トウモロコシや大豆は作柄改善が見込まれ、下落しました。

【国内短期金融市場】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の $\Delta 0.13\%$ から期末は $\Delta 0.15\%$ となりました。期中においては、国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、日銀の買入オペや金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

【当ファンド】

「マン・ファンズ・VI plc－マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）」の組

入比率は概ね高位を保ちました。また、「T&Dマネーアカウントマザーファンド」を組入れました。

【マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）】

世界各国の株価指数先物、債券先物、インフレ連動債、クレジット・デフォルト・スワップ、コモディティ・インデックス・スワップ等の幅広い資産クラスを投資対象とし、コンピュータープログラムを利用してポジションを構築し、市場環境に応じてエクスポージャーを増減させることで、中期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いました。

【T&Dマネーアカウントマザーファンド】

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移したため組入れを見送り、期を通じて組入比率は0%としました。資産については、全額コールローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載していません。

■ 分配金

1万口当たりの分配金（税込み）は基準価額水準、市況動向等を勘案し、1,100円とさせていただきます。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■ 今後の運用方針

【当ファンド】

「マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）」の組入比率を高位に保ち、「T&Dマネーアカウントマザーファンド」を組入れた運用を行う方針です。

【マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）】

世界各国の株価指数先物、債券先物、インフレ連動債、クレジット・デフォルト・スワップ、コモディティ・インデックス・スワップ等の幅広い資産クラスを投資対象とし、コンピュータープログラムを利用してポジションを構築し、市場環境に応じてエクスポージャーを増減させることで、中期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。

【T&Dマネーアカウントマザーファンド】

日本経済は、国内外における新型コロナウイルスの流行の影響による下押しからの持ち直しの動きがみられます。また、インフレ率については、エネルギー価格の上昇を反映してプラス幅を緩やかに拡大していくと予想されます。こうした中、日銀の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」が金利抑制要因として作用することから、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1万口当たりの費用明細 (2021年5月26日から2021年11月25日まで)

費用の明細

項目	当期		項目の概要
	2021/5/26～2021/11/25		
	金額	比率	
平均基準価額	10,829円		期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	49円 (18) (29) (2)	0.455% (0.166) (0.272) (0.017)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用 (監査費用)	1 (1)	0.009 (0.009)	(b) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	50	0.464	

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は、1.87%です。

総経費率 (①+②+③)	1.87%
①当ファンドの費用の比率	0.92%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

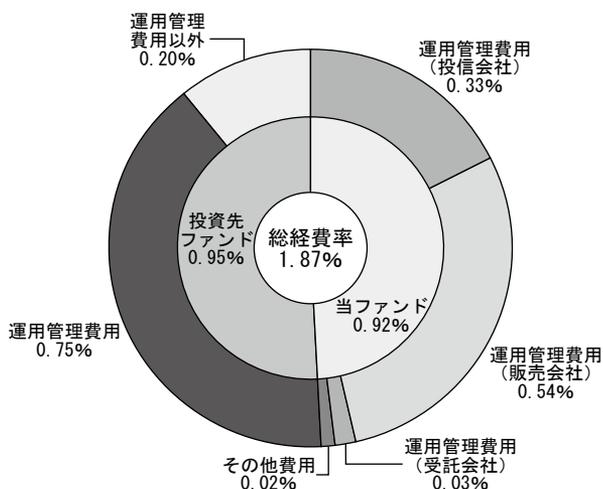
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く)です。

(注) ①の費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



売買および取引の状況 (2021年5月26日から2021年11月25日まで)

(1) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国 (邦貨建)	マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ター ゲットリスクー日本円クラス (ヘッジ付)	口 —	千円 —	口 151,600	千円 2,123,000

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

当期における設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等 (2021年5月26日から2021年11月25日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年11月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	4,930,666,785円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	863,320,664
マン・ファンズ・VI plc-マン・AHL・ターゲット トリスクー-日本円クラス (ヘッジ付) (評価額)	4,067,296,180
T&Dマネーアカウントマザーファンド(評価額)	49,941
(B) 負 債	563,763,680
未 払 収 益 分 配 金	474,925,946
未 払 解 約 金	64,006,922
未 払 信 託 報 酬	24,354,154
未 払 利 息	1,514
そ の 他 未 払 費 用	475,144
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	4,366,903,105
元 本	4,317,508,601
次 期 繰 越 損 益 金	49,394,504
(D) 受 益 権 総 口 数	4,317,508,601口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	10,114円

- (注) 期首元本額 5,769,038,306円
 期中追加設定元本額 652,937,611円
 期中一部解約元本額 2,104,467,316円
 (注) 1口当たり純資産額は1.0114円です。

損益の状況

当期 自2021年5月26日 至2021年11月25日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 75,238円
支 払 利 息	△ 75,238
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	480,821,157
売 買 益	632,009,132
売 買 損	△151,187,975
(C) 信 託 報 酬 等	△ 24,829,298
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	455,916,621
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,465,915
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	65,937,914
(配 当 等 相 当 額)	(328,788)
(売 買 損 益 相 当 額)	(65,609,126)
(G) 合 計 (D+E+F)	524,320,450
(H) 収 益 分 配 金	△474,925,946
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	49,394,504
追 加 信 託 差 損 益 金	49,469,742
(売 買 損 益 相 当 額)	(49,469,742)
繰 越 損 益 金	△ 75,238

- (注) 損益の状況の中で
 (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
 (C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (0円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (455,938,761円)、収益調整金 (65,862,676円) および分配準備積立金 (2,519,013円) より、分配対象収益は524,320,450円 (1万口当たり1,214円) であり、うち474,925,946円 (1万口当たり1,100円) を分配金額としております。

分配金のご案内

分配金および分配原資の内訳 (単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	当期
	2021年5月26日 ～2021年11月25日
当期分配金	1,100
(対基準価額比率)	9.809
当期の収益	1,056
当期の収益以外	43
翌期繰越分配対象額	114

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

※元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額がその後の新たな個別元本となります。

補足情報

T&Dマネーアカウントマザーファンドにおける主要な売買銘柄

当期における売買はありません。

T&Dマネーアカウントマザーファンドの組入資産の明細

当期末における組入れはありません。

組入投資信託証券の内容

マン・ファンズ・VI plc－マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

分 類	アイルランド籍／外国投資法人／円建
運用の基本方針	中期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。
主要投資対象	デリバティブ取引を積極的に活用し、世界各国の株価指数先物、債券先物、インフレ連動債、クレジット・デフォルト・スワップ、コモディティ・インデックス・スワップ等を主要投資対象とします。
投資態度	<ul style="list-style-type: none"> ・投資運用会社独自の数量モデル「マン・ターゲットリスク戦略」に基づき、デリバティブ取引を積極的に活用します。 ・世界各国の株価指数先物、債券先物、インフレ連動債、クレジット・デフォルト・スワップ、コモディティ・インデックス・スワップ等の幅広い資産クラスに投資します。 ・システマチック・アルゴリズムを利用してポジションを構築し、市場環境に応じてエクスポージャーを増減させます。 ・目標ボラティリティ水準を維持することにより、あらゆる市場環境において超過収益の獲得を目指します。なお、目標ボラティリティは10%とします。 ・デリバティブ取引において、レバレッジを活用します。 ・投資運用会社の判断により、ショートポジションを構築して保有しているロングポジションを相殺し、ポジションを削減する場合があります。 ・資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・有価証券（先物等のデリバティブ取引は含みません。）の空売りは行いません。 ・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ・一発行会社の発行する譲渡可能な証券、金融市場証券の組入れは、原則として10%以下とします。 ・店頭デリバティブ取引におけるカウンターパーティーへのリスクエクスポージャーは、原則として純資産総額の5%以下とします。
決 算 日	毎年12月31日
分 配 方 針	原則として分配は行いません。
管 理 会 社	マン・アセット・マネジメント（アイルランド）リミテッド
投資運用会社	AHL パートナーズ LLP

※次ページ以降の記載は、マン・グループ・ジャパン・リミテッドより入手した「マン・ファンズ・VI plc－マン・AHL・ターゲットリスク」の監査済報告書および保有明細をもとに作成しております。当社は、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。

※「マン・ファンズ・VI plc－マン・AHL・ターゲットリスクー日本円クラス（ヘッジ付）」は、「マン・ファンズ・VI plc」のサブファンドである「マン・AHL・ターゲットリスク」が発行する円建て外国投資信託証券です。

マン・ファンズ・VI plc—マン・AHL・ターゲットリスク

(1) 損益計算書

計算期間：2020年1月1日～2020年12月31日

単位：米ドル

収益

損益通算後の金融資産・負債の純増減額	398,636,288
払い戻し費用	3,896,016

収益合計	402,532,304
-------------	--------------------

費用

運用報酬	20,704,017
事務代行費用	8,317,403
その他費用	592,557
保管費用	419,647
弁護士費用	73,230
監査費用	28,210
役員報酬	10,110

費用合計	30,145,174
-------------	-------------------

受益証券保有者に帰属する純損益	372,387,130
------------------------	--------------------

(注) 日付は現地基準です。

(注) 「マン・ファンズ・VI plc—マン・AHL・ターゲットリスク」における「日本円クラス（ヘッジ付）」の持分比率は7.0%です。なお、持分比率は監査済報告書の情報をもとに当社が算出したものです。

(2) 組入資産の明細

作成基準日：2020年12月31日

(A) 国債

銘柄名	数量	評価額
フランス		米ドル
France Treasury Bill BTF 0% 24/02/2021	50,000,000	61,246,019
France Treasury Bill BTF 0% 24/03/2021	50,000,000	61,274,160
French Discount T-Bill 0% 27/01/2021	50,000,000	61,213,289
French Republic Government Bond Oat 0.7% 25/07/2030	181,850,555	270,339,220
小計		454,072,688
ドイツ		
Deutsche Bundesrepublik Inflation Linked Bond 0.5% 15/04/2030	208,061,550	306,028,148
イギリス		
United Kingdom Gilt Inflation Linked 0.125% 22/03/2029	223,124,400	391,618,345
アメリカ		
United States Treasury Bill 0% 04/02/2021	50,000,000	49,997,676
United States Treasury Bill 0% 04/03/2021	50,000,000	49,994,770
United States Treasury Bill 0% 11/02/2021	50,000,000	49,997,143
United States Treasury Bill 0% 13/05/2021	50,000,000	49,986,555
United States Treasury Bill 0% 18/02/2021	50,000,000	49,996,119
United States Treasury Bill 0% 21/01/2021	50,000,000	49,999,044
United States Treasury Bill 0% 25/02/2021	50,000,000	49,995,588
United States Treasury Bill 0% 25/03/2021	50,000,000	49,992,172
United States Treasury Bill 0% 28/01/2021	50,000,000	49,998,329
United States Treasury Inflation Indexed Bonds 0.125% 15/10/2024	210,082,230	225,293,232
United States Treasury Inflation Indexed Bonds 0.25% 15/07/2029	318,618,350	360,796,152
小計		1,036,046,780
合計		2,187,765,961

(B) クレジット・デフォルト・スワップ

売り		
銘柄名	数量	評価額
欧州		米ドル
ITraxx Europes 34V1 5 Years 100bps 20 December 2025	(435,000,000)	13,865,257
ITraxx Xovers 34V1 5 Years 500bps 20 December 2025	(190,000,000)	27,619,023
小計		41,484,280
アメリカ		
NAHYS 35V1 5 Years 500bps 20 December 2025	(290,000,000)	27,044,740
NAIGS 35V1 5 Years 100bps 20 December 2025	(585,000,000)	14,333,037
小計		41,377,777
合計		82,862,057

(C) トータルリターン・スワップ

銘柄名	数量	評価額
アメリカ		米ドル
BBG Commex AG&LV Capital	4,421,000	6,026,300
合計		6,026,300

(D) 先物取引

銘柄名	買/売	数量	評価額
オーストラリア			米ドル
Australian 10 Years Bond Futures March 2021	買	1,645	331,337
Australian 3 Years Bond Futures March 2021	買	1,461	74,129
小計			405,466
カナダ			
Canadian 10 Years Bond Futures March 2021	買	1,385	497,166
フランス			
CAC40 10 EURO Futures January 2021	買	604	19,451
ドイツ			
DAX INDEX Futures March 2021	買	119	1,350,755
Euro-BTP Future March 2021	買	1,301	843,001
Euro-OAT Future March 2021	買	1,512	465,744
EURO-BUND Future March 2021	買	1,544	897,119
Swiss Market Index Futures March 2021	買	730	2,919,413
EURO-BUXL 30 Year Bond Futures March 2021	買	231	256,676
EURO STOXX 50 March 2021	買	1,939	882,437
小計			7,615,145
香港			
HSCEI Futures January 2021	買	563	927,449
HANG SENG Index Futures January 2021	買	246	1,240,384
小計			2,167,833
イタリア			
FTSE/MIB Index Futures March 2021	買	299	719,392
日本			
TOPIX Index Futures March 2021	買	705	2,361,047
オランダ			
Amsterdam Index Futures January 2021	買	268	442,827
シンガポール			
SGX Nifty 50 January 2021	買	209	20,051
NIKKEI 225 (SGX) March 2021	買	634	3,095,770
MSCI Taiwan Index Futures January 2021	買	569	528,512
FTSE China A50 January 2021	買	2,123	1,501,962
小計			5,146,295
韓国			
KOSPI2 Index Futures March 2021	買	662	4,093,644
トルコ			
BIST 30 Future February 2021	買	5,620	361,582
イギリス			
Long GILT Future March 2021	買	1,588	2,312,784
アメリカ			
S&P500 EMINI Future March 2021	買	1,020	4,212,785
United States 5 Year Note (CBT) Bond Futures March 2021	買	3,087	710,705
NASDAQ 100 E-MINI March 2021	買	371	3,160,226
United States 2 Year Note (CBT) Bond Futures March 2021	買	1,508	208,491
United States 10 Year Note (CBT) Bond Futures March 2021	買	2,697	455,734
小計			8,747,941
合計			34,890,573

銘柄名	買/売	数量	評価額
オーストラリア			米ドル
SPI 200 Futures March 2021	買	542	(507,867)
カナダ			
S&P/TSX 60 Index Futures March 2021	買	708	(1,188,585)
ドイツ			
EURO-BOBL Future March 2021	買	1,944	(34,749)
日本			
JPN 10 Year (OSE) Bond Futures March 2021	買	400	(529,707)
シンガポール			
MSCI SING IX ETS January 2021	買	897	(63,844)
南アフリカ			
FTSE/JSE TOP 40 March 2021	買	299	(74,142)
韓国			
KOREA 10 Year Bond Futures March 2021	買	660	(380,236)
KOREA 3 Year Bond Futures March 2021	買	1,224	(75,670)
小計			(455,906)
スウェーデン			
OMXS30 Index Futures January 2021	買	2,108	(243,366)
イギリス			
FTSE 100 Index Futures March 2021	買	913	(379,660)
アメリカ			
United States Long (CBT) Bond Futures March 2021	買	1,593	(1,412,899)
United States Ultra (CBT) Bond Futures March 2021	買	1,648	(925,375)
小計			(2,338,274)
合計			(5,816,100)

(E) 為替先渡取引

通貨		評価額	評価損益
買い	売り		
		米ドル	米ドル
AUD	USD	578,366,254	15,534,142
BRL	USD	18,748,296	693,992
CHF	USD	115,847,526	3,273,785
EUR	USD	1,292,592,653	36,387,815
GBP	USD	27,587,892	766,061
GBP	USD	439,843,370	9,911,669
JPY	USD	253,322,985	3,218,926
SEK	USD	230,745	9,780
SGD	USD	7,137,695	108,104
USD	BRL	1,299,216	15,893
USD	CHF	101,937	71
USD	EUR	41,563,646	60,658
USD	EUR	2,065,470	5,267
合計			69,986,163

通貨		評価額	評価損益
買い	売り		
		米ドル	米ドル
BRL	USD	6,193,511	(85,911)
CHF	USD	5,421,954	(1,458)
EUR	USD	9,973,537	(27,269)
JPY	USD	2,629,155	(96)
SGD	USD	78,332	(4)
USD	AUD	266,233	(6,985)
USD	BRL	251,413	(3,187)
USD	CHF	2,308,223	(49,980)
USD	EUR	797,879,389	(7,535,949)
USD	EUR	30,934,499	(422,240)
USD	GBP	431,094,676	(10,150,347)
USD	GBP	905,801	(15,321)
USD	JPY	314,186	(1,271)
USD	JPY	7,677,493	(73,994)
USD	SGD	76,823	(642)
合計			(18,374,654)

(注) 日付は現地基準です。

(注) () 書きは負数です。

T & D マネーアカウントマザーファンド

運用報告書（全体版） 第9期（決算日 2021年9月10日）
（計算期間 2020年9月11日から2021年9月10日）

「T & D マネーアカウントマザーファンド」は、2021年9月10日に第9期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。 株式への投資は行いません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債組入比率	債先物比率	純総資産額
	円	騰落率			
5期（2017年9月11日）	10,012	△0.0	—	—	百万円 4
6期（2018年9月10日）	10,006	△0.1	—	—	2
7期（2019年9月10日）	10,000	△0.1	—	—	2
8期（2020年9月10日）	9,995	△0.1	—	—	0.19858
9期（2021年9月10日）	9,995	0.0	—	—	0.099834

（注）基準価額は1万円当たり。

（注）先物比率＝買建比率－売建比率

（注）当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率	券 率
期首 (前期末) 2020年 9月10日	円	%	%	%	%
	9,995	—	—	—	—
9月末	9,995	0.0	—	—	—
10月末	9,995	0.0	—	—	—
11月末	9,995	0.0	—	—	—
12月末	9,994	△0.0	—	—	—
2021年 1月末	9,994	△0.0	—	—	—
2月末	9,994	△0.0	—	—	—
3月末	9,994	△0.0	—	—	—
4月末	9,994	△0.0	—	—	—
5月末	9,994	△0.0	—	—	—
6月末	9,995	0.0	—	—	—
7月末	9,995	0.0	—	—	—
8月末	9,995	0.0	—	—	—
期 末 2021年 9月10日	9,995	0.0	—	—	—

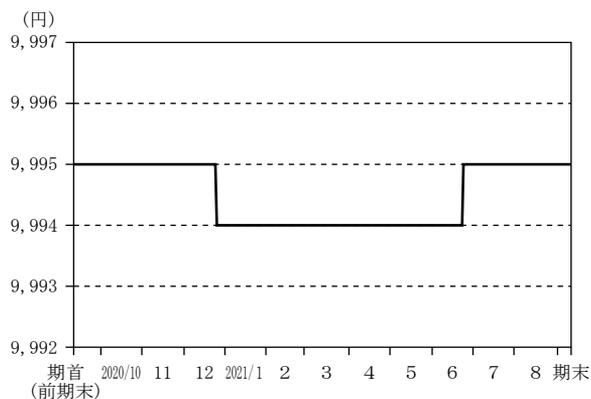
(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額の推移



■ 基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の9,995円からスタートし、期末も9,995円となりました。運用対象であるコールローンのマイナス利回りが下落要因となった一方、取引タイミング等が上昇要因となりました。

■ 投資環境

【国内短期金融市場】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の△0.14%から期末は△0.12%となりました。期中においては、国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、日銀の買入オペや金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移したため組入れを見送り、期を通じて組入比率は0%としました。資産については、全額コールローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 今後の運用方針

日本経済は、当面、国内外における新型コロナウイルスの流行の影響から厳しい状態が続くとみられます。また、インフレ率についても、新型コロナウイルスの流行などの影響を受けて弱含むとみられます。こうしたなか、日銀の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」が金利抑制要因として作用することから、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1万口当たりの費用明細 (2020年9月11日から2021年9月10日まで)

当期において発生した費用はありません。

売買および取引の状況 (2020年9月11日から2021年9月10日まで)

当期における売買はありません。

利害関係人との取引状況等 (2020年9月11日から2021年9月10日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2021年9月10日現在)

当期末における組入れはありません。

投資信託財産の構成 (2021年9月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 99	% 100.0
投資信託財産総額	99	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年9月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	99,834円
コール・ローン等	99,834
(B) 純 資 産 総 額 (A)	99,834
元 本	99,887
次 期 繰 越 損 益 金	△ 53
(C) 受 益 権 総 口 数	99,887口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (B/C)	9,995円

(注) 期首元本額 198,686円
 期中追加設定元本額 180,092円
 期中一部解約元本額 278,891円

(注) 元本の欠損
 当期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は53円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.9995円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳
 ロボット戦略 世界分散ファンド 49,921円
 ロボット戦略II 世界成長ファンド 49,966円

損益の状況

当期 自2020年9月11日 至2021年9月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 6円
支 払 利 息	△ 6
(B) 当 期 損 益 金 (A)	△ 6
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	△106
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 92
(E) 解 約 差 損 益 金	151
(F) 合 計 (B+C+D+E)	△ 53
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	△ 53

(注) 損益の状況の中で

(D) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(E) 解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。